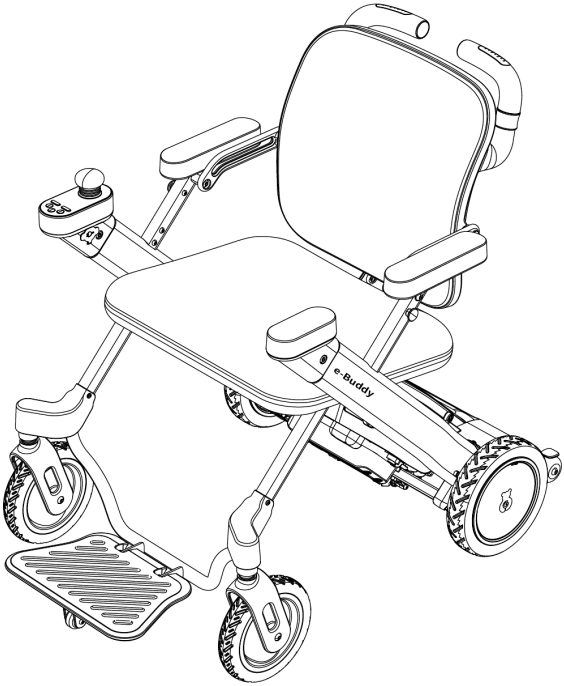
ELEMOs

e-Buddy 電動車いす

取扱説明書



ご使用前に本書を必ずお読みください。

https://elemos.jp/

安全上の注意

e-Buddy は、歩行が困難な方の移動を支援する電動車いすです。
安全に使用するため、以下の事項を遵守すること。

使用上の遵守事項

1. 初回使用時は、平坦で広い場所で操作を練習する。
2. 初めは速度を「01」または「02」に設定する。
3. 乗車前にバッテリー残量を確認する。
4. タイヤ、ブレーキ、フットレストを点検する。
5. 着座後は安全ベルトを装着する。
6. 足は必ずフットレストに載せる。
7. 人の多い場所では低速で走行する。

禁止事項

・2 人乗り。
・荷物や人のけん引。
・飲酒後の使用。
・走行中のスマートフォンの閲覧。
・車体から大きく身を乗り出す行為。
・使用者による分解・修理・改造。

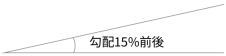
走行条件の目安

1. 4 cmをこえる段差は避ける



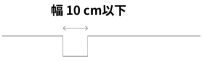


2. 登坂性能の目安：勾配15%前後





3. 10 cmをこえる溝は避ける





4. 砂地・ぬかるみ・雪・氷は避ける





5. 5度をこえる横坂は避ける





項目	使用条件の目安
段差	4 cm 以下
溝・隙間	10 cm 以下
登坂性能（直進）	勾配15%前後
傾斜角度（横断）	5 度以下
最大荷重	120 kg

注意

・上記の目安を超える場所での使用は禁止。
・段差や溝には、正面から低速で進入する。
・斜めに進入すると、転倒のおそれがあります。

内容品

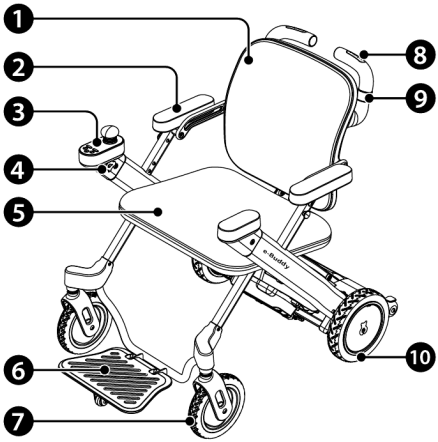
開梱時に、以下の内容品と数量を確認する。

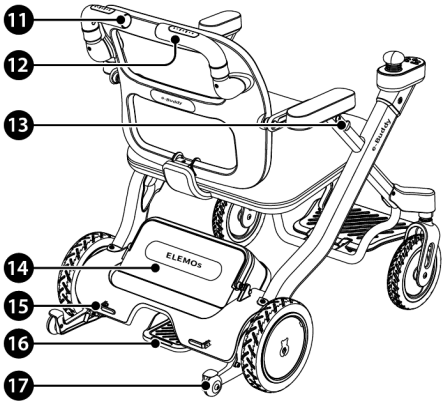
内容品	数量
e-Buddy 本体	1 台
バッテリー	1 個
充電器	1 個
収納かご	1 個
取扱説明書	1 部
書類一式	1 式

注意

・内容品に不足や破損がある場合は、使用を中止すること。

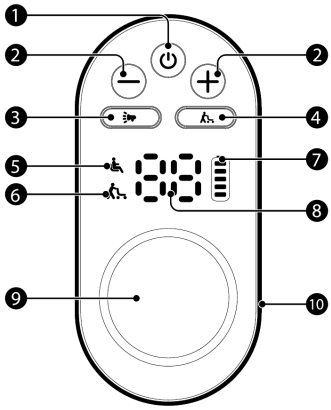
各部の名称





番号	名称	番号	名称
1	背もたれ	10	後輪
2	アームレスト（ひじかけ）	11	手押しハンドルのランプ
3	操作部	12	手押しハンドル
4	充電口	13	荷物フック
5	座面クッション	14	バッテリー
6	フットレスト	15	ブレーキ解除レバー
7	前輪	16	折りたたみペダル
8	手押しハンドルのセンサー	17	転倒防止車輪
9	ハンドルのロック機構		

操作部の名称と機能



1. 電源ボタン 2 秒間の長押しで電源が入り、短押しで切れます。
2. 速度ボタン 「＋」で速度を上げ、「－」で下げます。
3. ホーンボタン 危険を知らせる際に使用します。
4. 手押しモードボタン（押して使うボタン） 歩行補助・介助アシストの選択に使用します。
5. 走行モード表示
6. 手押しモード表示
7. バッテリー残量表示 目盛りの数で残量を表示します。
8. 速度表示 設定速度を 01、02、03、04 で表示します。
9. 操作レバー 倒した方向へ走行し、手を離すと停止します。
10. 操作部周囲のランプ

ランプの表示内容

色・表示	状態
白	走行可能
青	歩行補助・介助アシストのモード
オレンジ	異常またはブレーキ作動中
赤い車いすマーク	走行禁止

使用前の点検

電源投入前

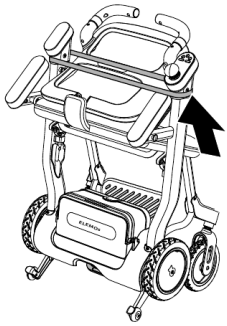
1. 本体が完全に開いていること。
2. 折りたたみ部分が固定されていること。
3. バッテリーが確実に装着され、がたつきがないこと。
4. タイヤ空気圧が指定値（約275〜310 kPa）であること。
5. タイヤに亀裂、変形、異物がないこと。
6. 操作部や操作レバーに緩みがないこと。
7. ブレーキ解除レバーが通常位置にあること。

電源投入後

1. バッテリー残量を確認する。
2. 表示やランプが正常であることを確認する。
3. ホーンが正常に鳴ることを確認する。
4. 操作レバーを少し動かし、直ちに手を離して停止を確認する。
5. 異音がないことを確認する。

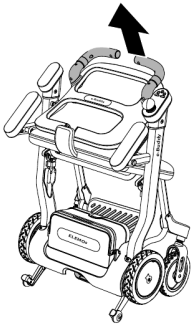
注意
・異常が認められる場合は、使用を中止すること。

本体を開く



1. 固定ベルトを外す

本体を立て、固定ベルトを外す。



2. 本体を引き上げる

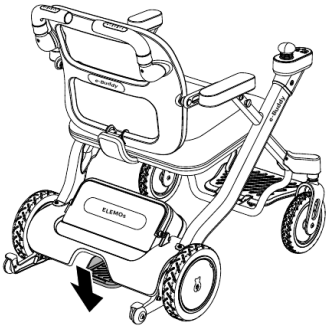
手押しハンドルと背もたれを、ゆっくり上方へ引き上げる。



3. 固定状態を確認する

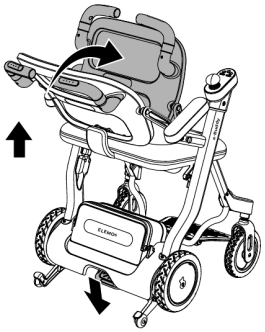
本体が完全に開き、確実に固定されていることを確認する。

本体を折りたたむ



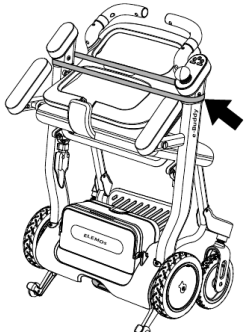
1. ペダルを踏む

電源を切り、乗車者がいないことを確認する。フットレストを上げ、折りたたみペダルを足で踏む。



2. 本体を折りたたむ

手押しハンドルまたは座面後部をゆっくり引き上げ、背もたれを前方へ倒す。



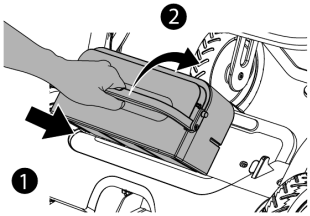
3. 固定ベルトで固定

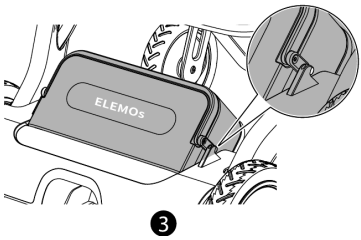
折りたたんだ本体を固定ベルトで固定する。

注意：作業時は指の挟み込みに注意すること。

バッテリーの取り付け・取り外し

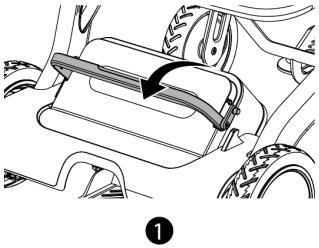
取り付け

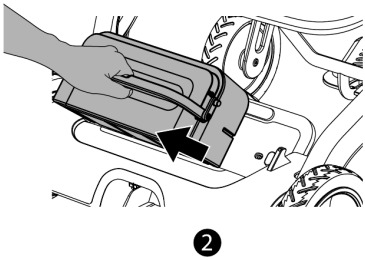




1. 電源を切る。
2. バッテリーの取っ手を持つ。
3. バッテリーを本体の装着部に差し込む。
4. 取っ手を下方へ倒してロックする。
5. バッテリーにがたつきがないことを確認する。

取り外し



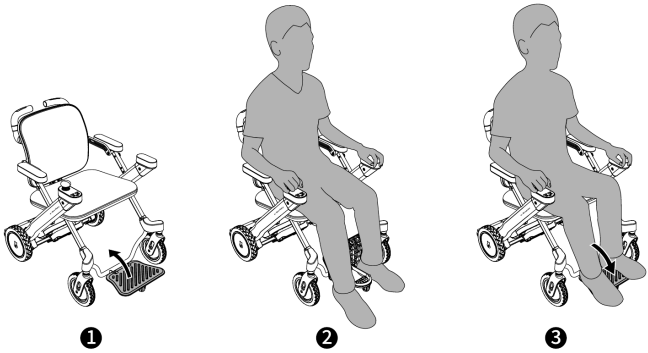


1. 電源を切る。
2. バッテリーの取っ手を後方へ引く。
3. ロックを解除する。
4. 取っ手を持ち、手前に引き出す。

注意：バッテリーを落下させないこと。濡れた手での取り扱いは禁止。

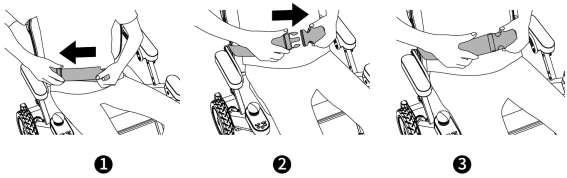
着座・安全ベルトの装着

着座手順



1. 平坦な場所で停止し、電源を切る。
2. フットレストを上げる。
3. 前方からゆっくり着座する。
4. フットレストを下げ、両足を載せる。

安全ベルトの装着



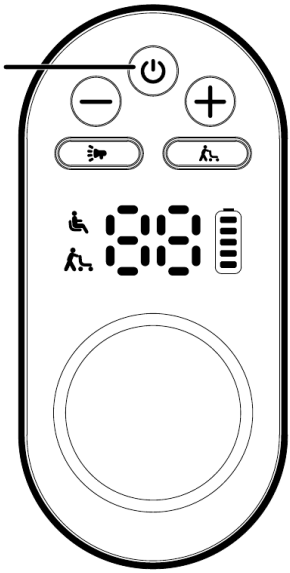
1. ベルトの長さを身体に合わせて調整する。
2. バックルをロック音がするまで差し込む。
3. 軽く引き、確実に固定されていることを確認する。

注意
・足を地面につけた状態での走行は禁止。

電源を入れる・切る

電源を入れる

1. 着座し、安全ベルトを装着する。
2. 足をフットレストに載せる。
3. 電源ボタンを 2 秒間長押しする。
4. 表示とランプの点灯を確認する。



電源を切る

1. 安全な場所で停止する。
2. 操作レバーから手を離す。
3. 電源ボタンを短く押す。
4. 表示が消灯したことを確認する。

注意

・降車時、折りたたみ時、充電時は、必ず電源を切ること。

音声案内の音量調整

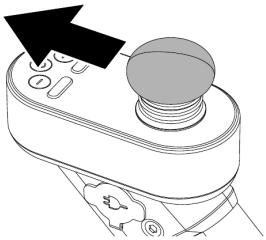
1. 電源を入れる。
2. ホーンボタンと「ー」ボタンを同時に 8 秒間押す。
3. 音量は 50%、消音、100% の順に切り替わります。

ホーンの音量は変わりません。

走行・停止

前進

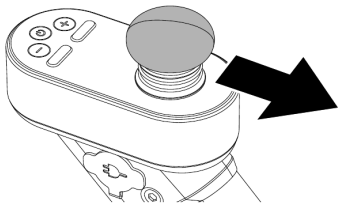
操作レバーを前方へ少し倒す。



後進

後方の安全を確認し、操作レバーを後方へ少し倒す。

後進時の最高速度は約 2 km/h です。

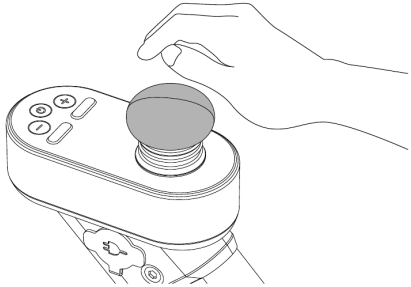


停止

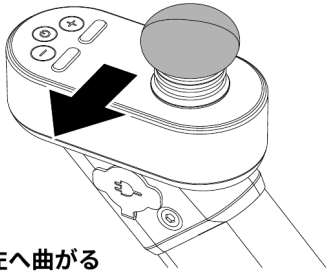
操作レバーから手を離す。レバーが中央に戻ると停止します。

緊急停止

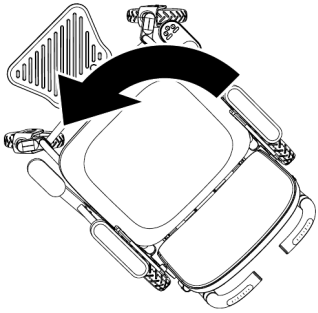
危険が生じた場合は、直ちに操作レバーから手を離してください。操作レバーが中央に戻るとブレーキが作動し、停止します。停止しないなどの異常がある場合は、電源を切ってください。

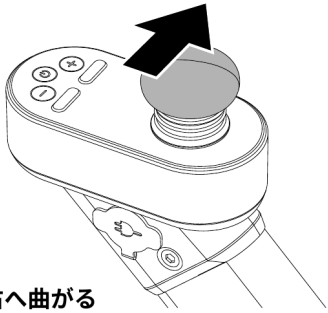


方向転換

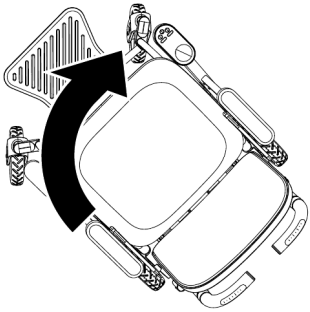


左へ曲がる





右へ曲がる

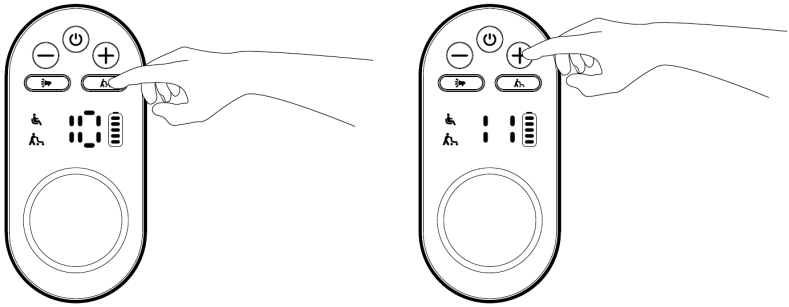


方向転換の手順と注意

1. 進行方向へ操作レバーを少し倒す。
2. 速度を落として方向転換する。
3. 急な方向転換は禁止。

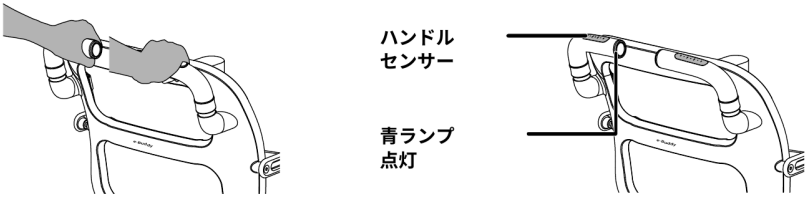
スマート歩行器システム

車体を歩行器として使用し、利用者自身の歩行を補助するモードです。



歩行補助モード「10」

1. 電源を入れ、手押しモードボタンを 1 回押す。
2. 「10」の表示を確認し、手押しハンドルのセンサーを握る。
3. ランプの青色点灯を確認し、ゆっくり歩行する。



手を離すとブレーキが作動して停止し、ランプがオレンジに点灯します。

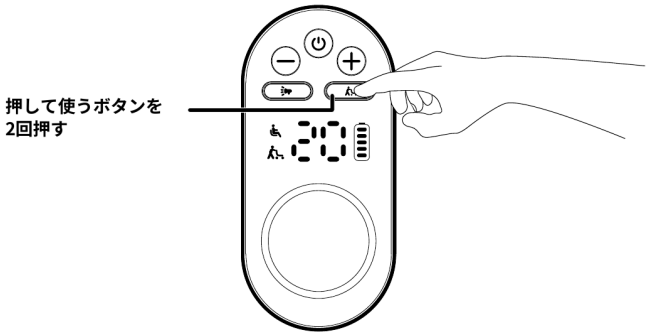
注意：「10」は空車を前提とした補助設定です。
坂道で人や重量物を載せた状態での使用は禁止。
本機に体重を大きく預けたり、立ち上がり時の支持具として使用しないでください。

歩行訓練モード「11」

「10」で「＋」を押すと「11」に切り替わります。押す際の抵抗と走行・旋回・後進の速度制限が強まります。平滑な路面での前進を推奨します。

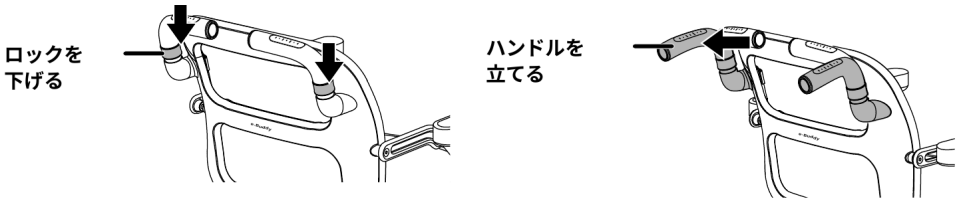
介助スマートアシスト

Care Smart Assist：利用者が乗った車体を介助者が押す動作を補助します。



設定手順（表示「20」）

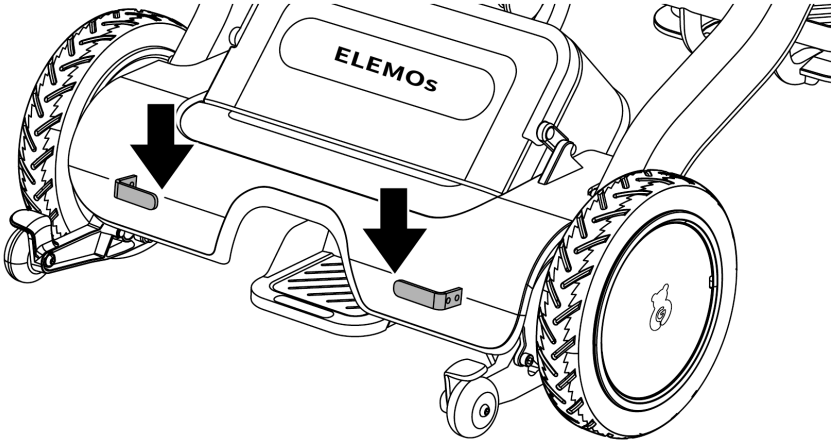
1. 電源を入れる。
2. 手押しモードボタンを 2 回押す。
3. 表示「20」と操作部周囲のランプの青色点灯を確認する。
4. 手押しハンドルのロックを下方へ引く。
5. ハンドルを立て、ロック音と固定状態を確認する。
6. 必ず後方からハンドルのセンサーを握り、ハンドルのランプの青色点灯を確認してゆっくり押す。



注意

・ハンドルの青色点灯は、ブレーキが解除された状態です。
・手を離すとブレーキで停止し、ランプがオレンジに点灯します。
・図の位置でセンサーを握ること。不適切な握り方は危険を伴います。

ブレーキ解除レバー



故障などで移動できない場合に限り、ブレーキ解除レバーを下げて手動で移動できます。

危険

・ブレーキ解除中は自動停止しません。
・車体が意図せず動き出すおそれがあります。
・坂道でのブレーキ解除は厳禁。
・移動後は、必ずレバーを通常位置に戻すこと。

ブレーキ解除レバーが通常位置にある場合、歩行補助・介助アシストの使用中は、ハンドルから手を離すとブレーキが作動します。

走行禁止場所

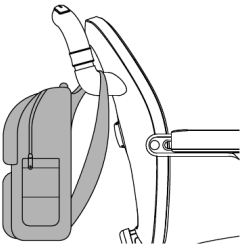
4 cm を超える段差
10 cm を超える溝・隙間
勾配15%を超える坂道
横断時の傾斜角度が 5 度を超える坂
階段、エスカレーター
砂地、砂利道、ぬかるみ
積雪路、凍結路
雨天時の屋外、濡れた床面
夜間の道路、暗い道路
自動車の交通量が多い車道、高速道路、自動車専用道路
踏切

やむを得ず道路を通行する場合は、歩行者の交通ルールを遵守する。

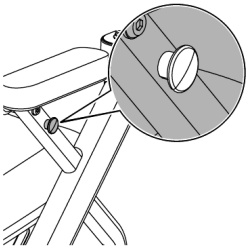
踏切の通行は極力避ける。やむを得ず通行する場合は、介助者の同行のもと、線路に対して直角に進入する。

荷物の積載

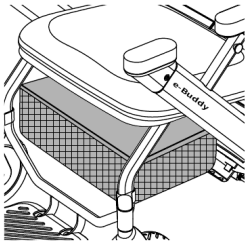
手押しハンドル



ひじかけ横フック



座面下収納かご



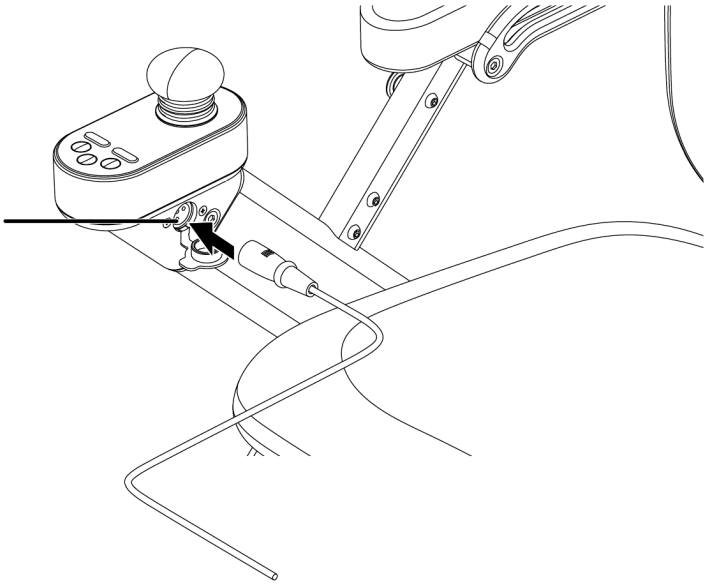
積載箇所	最大積載重量
手押しハンドル	5 kg
座面下の収納かご	5 kg
アームレスト横のフック	4 kg

積載時の注意事項

・センサー付近への重量物の取り付けは禁止。
・バッグのひもが後輪に接触しないようにすること。
・荷物により操作部が見えない状態での使用は禁止。
・荷物積載時の急な方向転換は禁止。

充電方法

充電は平坦で乾燥した場所で行い、必ず付属の充電器を使用すること。

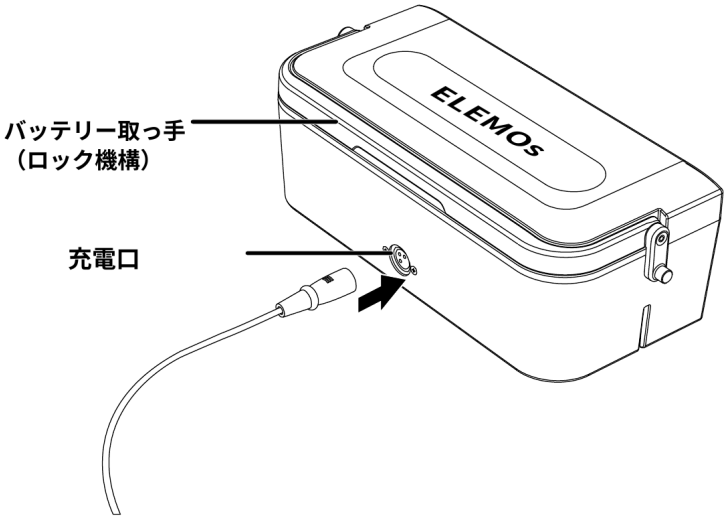


バッテリーを本体に装着した状態での充電

1. 電源を切る。
2. 充電器を家庭用コンセントに接続する。
3. 充電プラグを本体の充電口に接続する。
4. 充電中は、充電器のランプがオレンジに点灯します。
5. 満充電になると、ランプが緑色に点灯します。
6. 本体側のプラグを先に抜き、次にコンセントから抜く。

充電時間の目安は6時間です。

バッテリー単体での充電



1. 電源を切り、バッテリーを取り外す。
2. 充電器を家庭用コンセントに接続する。
3. 充電プラグをバッテリーの充電口に接続する。
4. 充電中は、充電器のランプがオレンジに点灯します。
5. 満充電になると、ランプが緑色に点灯します。
6. バッテリー側のプラグを先に抜き、次にコンセントから抜く。
7. バッテリーを本体に戻し、確実にロックする。

注意・禁止事項

・濡れた手での充電操作。
・充電口を濡らす行為。
・火気付近での充電。

充電・保管時の注意事項

・充電可能温度（周囲温度）：0℃〜40℃。範囲外での充電は禁止。
・延長コードの使用は極力避けること。
・充電中や充電直後は、バッテリーや充電器が高温になる場合があります。
・バッテリーや充電器の分解は禁止。
・充電口を使用しないときは、カバーを閉じること。

長期間使用しない場合

1. 1 か月以上使用しない場合は、残量 4 目盛り程度まで充電する。
2. 涼しく乾燥した場所に保管する。
3. 少なくとも 3 か月に 1 回は満充電にすること。

注意
・長期間充電しない場合、バッテリーが使用不能になるおそれがあります。

お手入れと保管

項目	実施内容・注意事項
お手入れ	1. 電源を切る。 2. 乾いた柔らかい布で拭く。 3. 汚れがひどい場合は、固く絞った布で拭く。 4. 水をかけての洗浄は禁止。 5. ガソリン、シンナー、強力な洗剤の使用は禁止。
タイヤとブレーキ	1. タイヤの空気圧、亀裂、変形、摩耗を確認する。 2. 操作レバーから手を離し、停止を確認する。 3. ブレーキ解除レバーの使用後は、必ず通常位置に戻す。
保管	・雨のかからない場所に保管する。 ・直射日光、高温多湿、火気付近を避ける。 ・長期間使用しない場合も、バッテリー残量を確認する。

故障かなと思ったら

異常を感じた場合は、安全な場所で停止して電源を切り、以下の表に従って確認する。

症状	確認・対処方法
電源が入らない	充電する。バッテリーを装着し直す。
走行できない	電源を入れ直す。操作レバーを中央に戻す。ブレーキ解除レバーを通常位置に戻す。
走行距離が短い	満充電にする。タイヤ空気圧を確認する。
充電できない	プラグを接続し直す。別のコンセントで確認する。
走行中に電源が切れる	安全な場所で停止する。しばらく待ってから充電する。
ランプが赤またはオレンジのまま	使用を中止し、販売店または修理窓口に相談する。

注意

・使用者による分解・修理・改造は禁止。

スペック一覧

区分	歩行領域車両（歩行者扱い）
全長／全幅／全高	870mm／620mm／970mm
車両重量	22.5kg
カラー	グレー
航続距離	約25km
定格出力	180W×2
最高速度	6km/h
充電時間	6時間
ブレーキ形式	電磁ブレーキ
タイヤサイズ	前輪8インチ、後輪9インチ
ACアダプター	2.0A
バッテリーサイズ	12Ah
最大荷重	120kg
防水性能	IP54相当
登坂性能	勾配15%前後 ※1
付属品	販売証明書、取扱説明書、充電器
保証	バッテリー 12ヶ月 ※2
使用者の条件	本製品を安全に操作できる方が使用してください。 未成年者が使用する場合は、保護者または介助者の指導・監督のもとで使用してください。
製造国	日本 ※3

※1 登坂性能は理論値です。荷重や路面コンディションにより変化します。

※2 バッテリーの故障に対する保証です。
消耗・経年劣化による性能低下は保証対象外です。

※3 海外で製造し商品製造の最終工程、納品前の検品を日本で行っております。